

木造校舎とお別れ

三階建筋合川南小学校が完成

町内最後の木造校舎として、永久校舎改築工事が行なわれていた。町立合川南小学校はこのほどまでたく完成。児童たちがひとしく待ち望んでいた、鉄筋三階建ての近代校舎は、小阿仁川を眼下に悠然とそびえています。

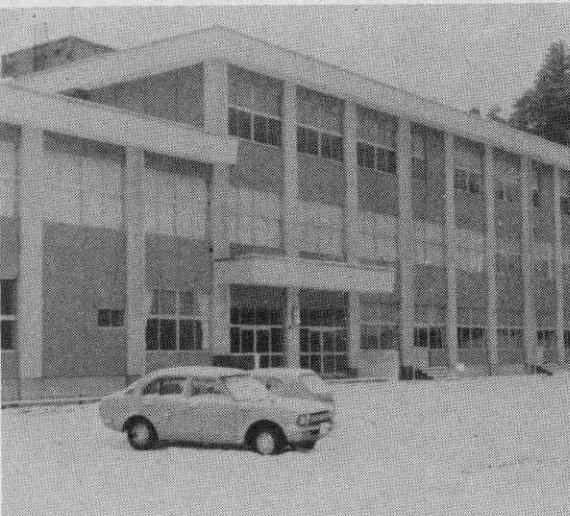
学区民・児童の長年の今
願であった、町立合川南小学校
は、町内小学校最後の
鉄筋校舎として、このほど
完成十二月十四日喜びの由
で竣工式が行なわれました
南小学校の校舎は、昭和
二十四年五月旧下小阿仁村
が現在の場所に建築したも

のですか。近年はとくに老朽化が進み、昭和四十七年には屋内操場と渡り廊下の一部を除き危険校舎の指定をうけました。

そこで、全面改築をする計画をたて、申請したところ四十九年度公共文教施設整備事業として許可なり補

助の見通しかえたので、畑勇設計事務所に設計を頼み、五月五日を工事の開として全面改築にふみきたものです。

は近隣田舎に転入するのであり、今後はこれまで以上にこの新しい校舎に、さわしい、学習内容の充実を図り、勉学に励んでもういたいものです。



永久校舎に生まれ変わった南小学校

初の無競争
畠山町長が六選

任期満了に伴う町長選挙は、去る十二月十五日告示され、十六日午後五時でしめきりされました。届け出者は現職の畠山義郎氏だけとなり、無競争で六選が決まりました。

畠山町長は、二十六歳に当選、三十年四月には四カ村が合併して誕生し、合川町の初代町長となり、これで連続六期当選。無競争当選は本期が初めて

畠山義郎町長の略歴
鷹巣農林高校中退。下大野村議員
野農協組合長、下大野村長五期
下大野村長、合川町長五期
全国防災協会副会長、県防災委員会委員長
災害协会会长、日本赤十字社理事
理事、県市町村互助会会長
県市町村職員退職組合長、
北秋田郡町村会長。

そして、これから新校舎にはいると、みんな、勉強にもなんにでも身がはいり楽しくなることと思います。
きょうから、この新しい校舎で勉強できるのです。

| | | | |
|-----|----|-----|-----|
| 企画課 | 松橋 | 良子 | (同) |
| 民課) | | | |
| 総務課 | 伊藤 | | |
| 納室) | | | |
| 農林課 | 安部 | 和也 | (同) |
| 政課) | 久雄 | (同) | |

A black and white photograph showing a man from the side and slightly from behind. He is wearing a dark long-sleeved shirt and a light-colored apron. He is holding a large, rectangular wooden board vertically with both hands. The background consists of vertical wooden planks, suggesting a rustic or workshop setting.

建設技能組合 善意の住宅 修理奉仕

| | | | |
|-----------|------|-------|-------|
| 農業委員会 | 沢藤 | 孝基 | （出納室） |
| （建設課） | | | 三浦 |
| 教育委員会 | 金田 | 悦二 | 正基 |
| （出納室） | 桜田日出 | （保健課） | （） |
| （町民課長） | 田中 | （） | （） |
| 免、選管書記長兼務 | 鈴木運 | | |
| 佐一郎（総務課長） | 杉 | | |

新校舎に はいる喜び

教委に事務局制
選管は町民

町の人事異動

町長である私は
あることは
もちろんであ
るが、町職員も含めて審
判を受けていることを忘
れてはならない。

長日記から

けた。金や物の恩ばかりが恩と思つてはいけない。人の話を聴くためには寒さのなかに立つて下さつた人々の心は、私にとって大きな恩となつたわけである。

町長である私であることはもちろんであるが、町職員も含めて審判を受けていることを忘れてはならない。

十二月十七日午後一時全町職員の集合をねがつて、私は次期町長就任のあいさつをした。ふだんと違つて水をうつたよう

合川町建設技能組合（組合長・松橋隆三・組合員百三十六人）では、昨年の暮れ、生活保護・一人暮らし老人・母子家庭等の住宅小破修理作業を無償で奉仕して下さいました。

これは、長く厳しい冬期間をすこしでも暖い家ですごしてもらおうとの善意からで、各家庭からは大変感謝されていました。

なお、これに要する材料費は合川町社会福祉協議会が全面的に協力し、負担いたしました。

森岡先生の祝賀会

森岡昌千代先生の祝賀会は十二月二十日、合川町公民館を会場に各関係者代表が出席して喜びの中で行わされました。

森岡先生は、席上あいさつにたたられ「この受賞はただ無心に教育者としてやゆんだことが認められたんだろう。これもひとえになさんのおかげです。

今後も一層地域の教育上のため、つくしたい」と喜びの言葉をのべました。

その後はこん談に移り、ふり返った人生、これからに語らい、祝福のう終了しました。

ームという近代的な技術が採用されています。また、給食施設も完備、この三学期からは給食が開始されることになつており、児童たちは、いまから心まちしております。

これにより、町内四小学校は全部鉄筋建てになり、永久校舎の改築を終らしました。

この古い伝統ある旧校舎で六年間お世話になつてきました。たくさん思い出があります。でも、この旧校舎も古くなり、新しくつくりかえなければなりません。

そのため、いつしようけんめいがんばります。

私たち六年生は、あと三ヶ月たらずで卒業します。この古い伝統ある旧校舎で六年間お世話になつてきました。たくさん思い出があります。でも、この旧校舎を大事に受け取るよ、卒業記念の思い出になるよう、新校舎で精いっぱいがんばりたいと思いません。

そんな時は、新校舎が早くできるといいと思いまして。新校舎なら安心です。この新校舎を大事に受け取つぎ、卒業記念の思い出になるよう、新校舎で精いっぱいがんばりたいと思いません。

町民との対話とは、町
民と語り合うことだけで
はない。町民が民税等の
徴収令書を受けとつたと
き、わが町の町長と町職
員が、納稅者に応える町
政を行なつてゐるかどう
か、とつさに考へるとき
が、対話であつて、それ
が逆に町民が

な役場庁舎の静けさは、
職員の皆さんのが普段の町
長とは、違う私の語意を
感じたのかも知れない。

選挙は厳肅なる審判で
あることは勿論であるが
猛吹雪のなか、私の街頭
演説を聴くために立つて
下さつた町民の皆様には
頭の下がる思
いである。

上会紙談座

三面より

与え人の気持を毒してい
る面があります。

小出 私は不惑症でしょう
か。若ものは若ものの考
え方、生き方があり、長
髪や服装についても、そ
の時代時代の感覚で行動
しているので、別に悪い
とは思いませんね。

金田 私も清く正しく明る

い服装の人もいます。
地面につくようなレンコ
トは感心しませんね。

高橋 流行はとめられない
と思いますよ。生れた時、
頭に毛がはえてくるの
に、わざわざ“かつら”
をかぶる時代ですから。

小出 清い男女の交際は当
然あってよいと思います。
が、婚前交渉等の行き過
ぎた行動はつっしむべき
だと思いますね。

金沢 『国破れて山河あり』
という言葉があります
が、幸い日本にはあては
まらないなかつた。昭和元禄
といわれた時代に育つた
生れ、合川町では畠山町
政が六たび誕生しました。
あなたは国と町の新政権
に対し何を期待するか、
そこら辺にメスを入れて
いたときましょ。

司会 そのでは、次に進みま
しょう。

高橋 物不足、物価高、近
い将来心配される食糧不
足、人工爆発、先ゆき不
安でイライラした生活、
そして政治に対する不信
感、希望を発見できぬ日
本。私たちが経験した大
東亜戦争よりも現実は不
安な世の中になりました。
新政権に、この問題を解
決するような政策を期待
します。

吉田 そうですね、公害の
少ない企業を誘致して、
働ける職場をつくること。
年令、男女の別なく平
等に町政の恩典を受けさ
せることが、除雪を完全に
し、交通火災の危険を少
なくすること。

木村 六選をむかえ、いよ
いよ充実した政治力をと
めでもらいたい。とくに鷹
をあげていると思います。
今後も、明るく、公平
な、そして豊かな町づく
こ。次にお願いですが、
りを進めることを期待し



吉田

加入して年金にはなりませんか



秋田県は、今年を国民年金の「適用の年」とし、国民年金に未加入の人をなくすることに力を入れています。しかし、町でもこれにあわせて町民皆年金（二十歳以上）の町民すべてがなにかの年金に加入する（こと）を目標に、国民年金に加入もれとなつてゐる人の一掃に努めています。

国民年金制度は、農林業に従事している人や、自営業の人などを対象とした制度ですが、これらの人々は義務加入となつていています。

土地対策のかなめ

国土利用計画法

届け出が必要

土地取引きは

区分を定める

土地の利用

届け出が必要

区分を定める

土地の利用

届